

# 福島市からちょっと足を伸ばして...



入場無料

とき／平成31年2月9日(土)～3月31日(日)  
午前8時30分～午後5時15分  
ところ／ふるさとふれあいホール  
(伊達市月館町月館字久保田5)  
伊達市月館総合支所 ☎024-572-2111

## 伊達市 つるし雛展示

伊達市月館町在住の女性による団体「ほっこりフェ」の会員が中心となって制作したつるし雛を一堂に展示。期間中はつるし雛制作のワークショップも開催。ワークショップの日程はお問い合わせください。



無料

とき／平成31年2月2日(土)～3月31日(日)  
午前10時～正午、午後1～3時(期間中随時受け付け可)  
ところ・伊達市保原歴史文化資料館  
(伊達市保原町大泉字宮脇265 保原総合公園内)  
☎024-575-1615 伊達市保原歴史文化資料館

## 伊達市 ワークショップ「つるし雛づくり」

折り紙を使ったつるし雛作り体験。完成したつるし雛は、併設の旧岡家住宅(国指定重要文化財)に飾られます。詳しくは、伊達市ホームページをご覧ください。



入場無料

とき／平成31年3月9日(土)・10日(日)  
午前10時～午後4時  
ところ／大内家天明・天保蔵尚古館(二本松市竹田地内)  
竹田共栄会婦人部(部長:松本悦子) ☎0243-22-5635

## 二本松市 竹田のつるし飾りの雛めぐり(特別展)

色鮮やかなつるし飾りとお雛様を展示。竹田の旧家に代々伝わるお雛様もこの期間のみ、お披露目。特別展の会場以外でも各商店に色とりどりのつるし飾りが飾られます。



入場無料

とき／平成31年2月18日(月)～3月19日(火)  
午前10時～午後4時(毎週水曜はお休み)  
ところ／国見町大木戸ふれあいセンター  
(伊達郡国見町大字大木戸字新田原3)  
くにみひなの会(会長:安田節子) ☎090-1374-5328

## 国見町 くにみつるし飾り展

さまざまなつるし雛のほか、パッチワークや和紙人形など多彩な作品が展示。毎年多くの人を魅了しています。



「春よ来い、早く来い」  
ひと足早いつるし雛・つるし飾り」  
とき／平成31年1月26日(土)～2月3日(日)  
午前10時～午後4時  
ところ／旧佐久間邸(福島市佐倉下字加藤7-6)  
☎024-546-3948  
つるし雛愛好家 須田美起子(携帯)  
☎090-8615-4855



## 旧佐久間邸

入場無料



吾妻つるし雛愛好会会長  
佐藤幸子さん

私たち吾妻つるし雛愛好会は、会員70人で4クラスに分かれ、つるし雛愛好家・須田美起子さんオリジナル作品を教わりながら制作しています。月1回1作品を制作し、和気あいあい楽しく活動しています。古民家・旧佐久間邸の雰囲気を楽しんだこだわりの展示は今回で8回目。古民家交流会の協力もいただきながら開催しています。ほっこりするつるし雛や雛飾りを見に、ぜひおいでください。

# つるし雛めぐり

一針一針心を込めて作られたつるし雛。市内外で展示されているそれぞれの個性あふれるつるし雛をめぐって見てみませんか？



鶴

千年生きると伝えられる鶴は、長寿の祈りが込められています。



猪

2019年の干支「猪」は、多産で子孫繁栄につながる縁起の良い動物といわれています。



七宝輪

無限に連鎖する円満や財産の意味があり、「人との輪がうまくいくように」「お金に困ることがないように」と願いが込められています。



這い子人形

赤ちゃんがはいしている姿の人形。赤ちゃんが元気に、丈夫に育つようにという意味で作られています。



鳩

「平和の象徴」といわれる鳩は縁起の良い鳥。また、鳩は物をついばむときにむせないとされることにより、いっぱい食べて元気に成長するようにと願って飾られます。



唐辛子

昔、雛人形を虫から守るために唐辛子と一緒に保管していたことから「悪い虫がつかないように」という意味が込められています。



蟬

蟬の羽化が「古い習慣や形式を捨てて生まれ変わる」とされ「復活・再生」の象徴であり、長寿や健康を願って飾られています。



兎

兎の跳ねる様子から「飛躍」の願いや、赤い目に魔除けの意味があるといわれています。

## つるし雛のいわれ

子どもの健やかな成長を願って作られるつるし雛。土地ごとに作られる対象や意味、いわれもさまざまです。込められた願いの一例を紹介します。



「つるし雛がざり」  
とき／平成31年2月23日(土)～3月3日(日)  
午前9時～午後9時  
ところ・旧堀切邸  
(福島市飯坂町字東滝ノ町16)  
☎024-542-8188



## 旧堀切邸

入場無料



飯坂婦人会会長  
村島勤子さん

展示するつるし雛は、私たち飯坂婦人会会員が、毎年干支を中心にテーマを決めて作っています。さまざまな雛飾りや、地元の小学生が作ったつるし雛も展示。期間中は物作り体験、コーラス発表や茶会なども開催し、飯坂の地域みんなで盛り上げます。おもてなしスペースも設けていますので、つるし雛を見た後はぜひお茶を飲んで一服していただください。

